

紀要投稿要領

1. 紀要について

- 1) 本学類の紀要の名称を「大阪府立大学看護学雑誌」(Osaka Prefecture University Journal of Nursing) とする。
- 2) 紀要は年1回発行する。
- 3) 紀要は本学の学術情報リポジトリ (OPERA) で公開する。
- 4) 紀要の編集は、紀要委員会が行う。

2. 投稿資格

原稿の第一著者は看護学類の教員・非常勤講師、大学院看護学研究科学生および修了生で、紀要委員会が認めたものとする。

3. 原稿の種類

- 1) 原稿の種類は、論壇、総説、原著、研究報告、その他である。それぞれの内容は下記のとおりである。

【論壇】看護学に関連する問題や話題について、今後の方向性を指し示すような論述や提言

【総説】看護学に関連する特定のテーマについて、多面的に知見ならびに文献を検討し、総合的に概説したもの

【原著】看護学に関連した研究論文のうち、独創的で、新たな知見が論理的に示されているもの

【研究報告】看護学に関連した研究論文のうち、内容において原著論文に及ばないが、研究の意義があるもの

【その他】看護学に関連した資料、解説、実践記録、研究ノート等で、紀要委員会が適切と認めたもの

- 2) 投稿論文の内容は、他の出版物に掲載あるいは投稿されていないものに限る。
- 3) 投稿原稿の1編は本文、文献、図表を含めて以下の制限内にとどめることを原則とする。なお、図表はA4用紙1枚の大きさを1,000字とする。

【本文、文献の文字数(抄録を除く)を、文献末尾にカッコ書きで記載する。最終原稿提出時にはこれを削除する。】

論壇	4,000字以内
総説	12,000字以内
原著	16,000字以内
研究報告	16,000字以内
その他	12,000字以内

4. 倫理的配慮

人および動物が対象である研究は、倫理的に配慮され、その旨が本文中に明記されなくてはならない。原則として倫理委員会の審査を受けること。

5. 投稿手続き

- 1) 期限までに投稿申込を行う。(看護学類HPに掲載された「紀要原稿募集のお知らせ」を参照)
- 2) 印字した原稿3部(うち2部は査読のため、表紙には表題と図表の数、希望する原稿の種類のみを記載し、本文中の著者を特定するような文言は削除する)を紀要委員会に提出する。採用決定後の最終原稿には電子記録媒体をあわせて提出する。
- 3) 原稿等を提出する際には封筒に入れ、表に原稿表紙の複写を貼付する。-

6. 原稿の受付および採否

- 1) 原稿の受理日は、5.の投稿手続きを経た原稿が紀要委員会に提出された日とする。
- 2) 著者は、査読者の意見をもとに、原稿を修正し、査読者(原則として2名以上)のすべての意見に対して文書で回答し、紀要委員会によって定められた期日までに再投稿する。
- 3) 原稿の種類および掲載の可否についての決定は紀要委員会において行う。
- 4) 著者校正は1回行う。校正時の加筆は原則として認めない。

7. 原稿執筆の要領

- 1) 原稿は原則としてワープロソフトで作成し、A4判用紙1枚あたり、35文字×28行の横書きとする。句読点は「, .」を使用する。
- 2) 原稿には表紙を付し、表題、著者名、図表の数、希望する原稿の種類、別刷希望数を記載する。

表題，著者名は英文も併記する。和文の著者名の右肩に1)，2)と番号を付け，所属先（連絡先を含む）を記載する。

- 3) 原稿の2枚目に抄録とキーワードを記載する。原著・研究報告には必ず和文，英文の抄録をつける。抄録は，和文は400字，英文は300語以内で本文の論旨がわかるよう記述する。抄録に続いて，論文の内容を的確に表現しうるキーワード（単語または語句）を日本語と英語で3～6個記載する。
- 4) 英文の表題および抄録はネイティブのチェックを受ける。
- 5) 図，表などは，1つずつA4用紙に雑誌掲載時のサイズで配置し，図1，表1（英文の場合は，Table 1，Figure 1）などの通し番号をつけ，本文とは別に巻末に一括する。また，原稿右欄外にそれぞれ挿入希望位置を朱書きで指定する。
- 6) 文献の記載方法は下記に従う

①本文中の文献表示方法

引用文献は，引用箇所に着者名と発行年次（西暦）を括弧表示する。

著者が複数の場合は，著者名は1名のみとし，「ら」または「他」をつけて略する。

同一著者に同一発行年次の文献が複数ある場合は，発行年次の後に小文字のアルファベット a，b，c…を付して区別する。

例：（小川ら，2005），（Ogawa, et al., 2004），（鈴木，2003a），（鈴木，2003b）

②文献欄の記載方法

文献欄は，筆頭著者の姓のアルファベット順に記載する。共著者は3名まで記載し，それ以上の場合は「ら」または「他」をつけて省略する。

同一著者の文献が複数ある場合には，発行年次の早い順に記載する。

同一年次に同一著者による文献が複数ある場合には，本文中の表示に添付した小文字のアルファベット順に並べる。

③文献の記載方法の例

[雑誌の場合]

著書名（発行年次）：表題名。掲載雑誌名（List of journals indexed medicus，医学中央雑誌・収録雑誌略名表に準拠した略名も

可），号もしくは巻（号），頁一頁。

[単行書の場合]

i 著者名（発行年次）：書名（版数 初版は省略可）。出版社名，発行地。

ii 著者名（発行年次）：論文の表題。編者名，書名（版数 初版は省略可），頁一頁，出版社名，発行地。（欧文は編集者や監修者名の前に In，後に（Ed）または（Eds）を記載）

[翻訳書の場合]

原著者名（原著の発行年次）：原著名。出版社，発行地。/訳者名（翻訳書の発行年次）：翻訳書名（版数）。出版社名，発行地。

[電子文献の場合]

著者：タイトル，入手年-月-日，URLアドレス

8. 著作権

原稿内容についての第一儀的な責任と権利は執筆者に帰属するが，原稿の編集，出版および電子情報化など二次的使用に関する権利は紀要委員会が執筆者から委託されたものとする。

9. 著者負担

論文の別刷りは，1論文あたり30部までは無料とし，それ以上は著者負担とする。

（附則）

この投稿要領は，平成23年4月26日から施行する。

この投稿要領は，平成27年4月23日から施行する。

この投稿要領は，平成28年4月28日から施行する。